

植物の水のとおりみちをかんさつしよう

竹中 正喜

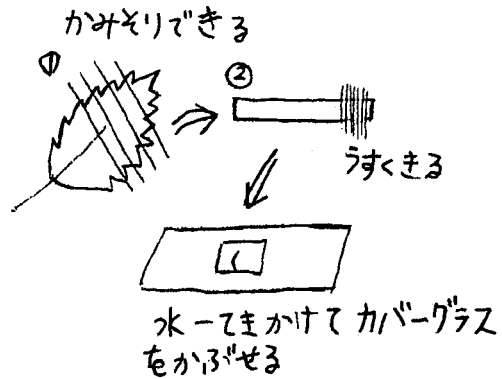
わたしたちの、けつえきのとおりみちはけっかんです。けつえきがはこんださんそや水やえいようをつかってわたしたちは生きています。植物は根できゅうしゅうした水やえいようをつかって、葉でデンプンをつかって生きています。植物の葉の水のとおりみちはどうなっているのかをかんさつしよう。

じっけん1 葉のすじ(ようみやくという)をみてみよう。

ざいりょう ヒイラギやツバキなどかたい葉
 じっけんようぐ かんざり -slide-glass かんぱーぐらす けんびきょう

やりかた

葉を5mmくらいのはばにきる。
 かんざりでうすくすらいすする。
 slide-glassにのせて水をてきかける。かんぱーぐらすをかけてかんさつする。



じっけん2 ようみやくひょうほんのさくせい

ざいりょう ヒイラギなどかたい葉
 じっけんようぐ 10%かせいソーダすいようえき(このえきはあぶないからさわらない)
 す ぴんせつと べーかー ふるいハブラシ
 ぺーぱーたおる

やりかた

ヒイラギの葉を10%かせいソーダすいようえきで20分にする
 水でよくあらう
 すに入れる。
 また水でよくあらう。
 いたのうえで葉をハブラシでたたきながらいらぬいぶぶんをのぞく。ときどき水であらう。
 ようみやくひょうほんができたなら、
 ぺーぱーたおるではさんでおもしをかけて水をすいとるとかせい。

